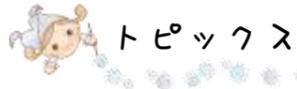


総合周産期母子医療センターだより

令和4年8月号

2022年8月15日発行 (No.200)
 山口県立総合医療センター
 〒747-8511 山口県防府市大字大崎 10077 番地
<https://www.ymghp.jp>
 tel:0835-22-4411 (代表)



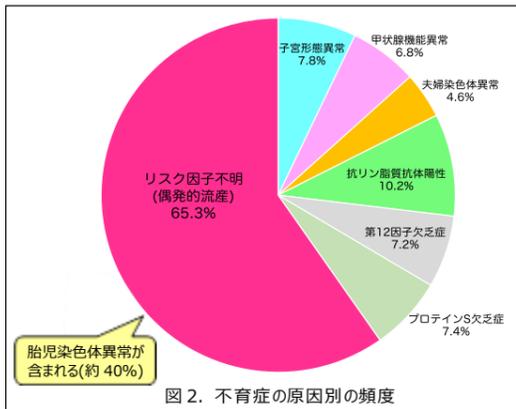
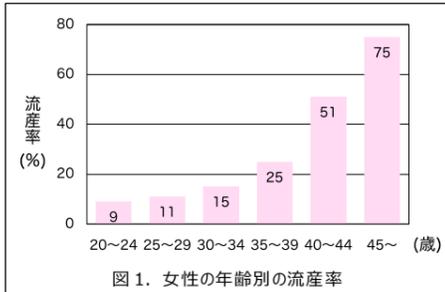
不育症について

流産の頻度は、1回は10~20%、2回は約5%、3回は約1%といわれています。

不育症とは、「妊娠は成立するが流産や死産を繰り返して生児が得られない(出産できない)状態」と定義されており、一般的には、原因の如何にかかわらず流産を2回繰り返すと不育症といえます。

ここでいう流産とは、超音波検査などで妊娠が確認された後の流産を指します。妊娠反応は陽性となったものの超音波検査で胎嚢が確認されずに月経様の出血が来て妊娠が終了するものを生化学的妊娠(俗に化学流産などといわれます)といい、日本産科婦人科学会の定義では生化学的妊娠は流産回数に数えないことになっています。したがって、生化学的妊娠を繰り返しても不育症とはいいません。

日本では、不育症の方が約3.1万人存在し、そのうち6,600人が3回以上の流産歴をもつと推定されています。



流産率は女性の加齢とともに増加し、特に40歳以上では妊娠の約半数が流産します(図1)。

不育症の原因と考えられる因子は、胎児染色体異常、抗リン脂質抗体陽性、子宮形態異常、第12因子欠乏症、甲状腺機能異常、夫婦どちらかの染色体異常です。図2に示すように、リスク因子不明で偶発的流産とされている場合が最も頻度が多く、そのうちの約40%に胎児染色体異常を認め、真の原因不明は25%に留まることがわかっています。特に、流産を繰り返す前に出産歴のある方もしくは40歳以上の女性では胎児染色体異常が高頻度であり、抗リン脂質抗体症陽性例や子宮形態異常は稀です。一方、胎児が妊娠10週の大さき(頭殿長で3cm)まで成長した

後の原因不明の流産歴が1回でもある場合は、抗リン脂質抗体症候群の可能性があり、産婦人科で検査を受けることをお勧めします。

不育症の検査は、原因別に表1の項目があります。「産婦人科診療ガイドライン産科編2020」で述べられている検査の推奨レベル(推奨する強さはA, B, Cの順に強い)は、抗リン脂質抗体A、子宮形態検査B、夫婦染色体検査Aとなっています。また、不育症の場合、流産手術を施行する際に、流産組織の染色体検査(胎児染色体検査)が保険適用で施行できます。

染色体異常以外の原因については治療法がありますので、不育症でお悩みの方はまずは産婦人科で相談してください。

生殖医療科 診療部長 浅田 裕美

子宮形態検査	・経膈超音波検査
・子宮卵管造影検査	
・子宮鏡検査	
内分泌検査	・甲状腺ホルモン
・血糖値	
抗リン脂質抗体	・抗カルジオリピンβ2グロブリンI複合体抗体
・ループスアンチコアグulant	
・抗カルジオリピンIgG抗体	
凝固因子検査	・第12因子活性
・プロテインS活性	
・APTT	
夫婦染色体検査	
流産組織の染色体検査(流産手術を施行する際)	

マクニレシゼ

妊婦さんに積極的に摂ってもらいたい鉄分や葉酸を豊富に含む枝豆とカルシウムを豊富に含むしらすを使ったレシピです。



『枝豆しらすごはん』



材料(4人前)

- ・米 2合(300g)
- ・水 400ml
- ・枝豆(さや付き) 150g
- ・しらす(釜揚げ) 20g
- ・だし昆布 4g
- ・料理酒 小さじ2(10g)
- ・塩 小さじ1/2(3g)

栄養情報(1人分)	【1日の推奨量】
・エネルギー 297 kcal	
・たんぱく質 7.1 g	【50g】*1
・カルシウム 28 mg	【650mg】
・鉄 1.1 mg	【6.5mg】*2
・葉酸 59 µg	【240µg】*3
・塩分量 0.7 g	

*1 中期+5g, 後期+25g, 授乳期+20g
 *2 初期+2.5mg, 中期・後期+9.5mg
 3 妊活中~初期+400µg, 中期・後期+240µg
 (*サプリメントや食品中に強化される葉酸より摂取)



作り方

1. 枝豆は塩ゆでし、さやから豆を取り出しておく。(冷凍枝豆を使う場合は、解凍してさやから豆を取り出す。)
2. 米を研ぎ、水、だし昆布、料理酒、塩を炊飯器に入れひと混ぜし、1の枝豆としらすを加えて炊飯する。
3. 炊きあがったらさっくりと混ぜ、器によそう。



【レシピ提供】栄養管理部



センター稼働状況

分娩数	43件	緊急帝王切開	11件
母体搬送	1件	NICU稼働率	74.7%
新生児搬送	2件	MFICU稼働率	92.5%

(令和4年7月)

『虫のお相撲、はっけよい!』



by. お飾り隊



編集後記

残暑お見舞い申し上げます
 危険な暑さが続いています。夏バテではありませんか? コロナ禍の夏も3回目、第7波が猛威を振るっています。黙食や大人数での食事を控えるなど、一人一人ができる感染予防対策を見直していきましょう。来年こそはマスクなしの夏を。

(K.F.N.S☆Y.M☆K.H)



周産期センター
 キャラクター
 マミー&メイ